

インターロッキングブロック舗装 Technical Report － 材料編1 － (インターロッキングブロック(その2))

Vol.4

1. インターロッキングブロックの品質規格

(1)IL ブロックの機能性の分類

ILブロックの機能性に応じて、各ILブロックの品質規格を満足するものを以下のように分類しています。

① 普通 IL ブロック

透水性 IL ブロック、保水性 IL ブロック、路面温度上昇抑制 IL ブロック、植生用(緑化)ブロックに分類されないブロックを普通 IL ブロックといいます。(写真1)

② 透水性 IL ブロック

透水係数が品質規格以上の IL ブロックを透水性 IL ブロックといいます。(写真2)

③ 保水性 IL ブロック

保水量と吸い上げ率が品質規格以上の IL ブロックを保水性 IL ブロックといいます。(写真3)

④ 路面温度上昇抑制型 IL ブロック

路面の温度上昇を抑制し、ヒートアイランド現象の抑制に寄与する IL ブロックを路面温度上昇抑制型 IL ブロックといいます。(写真4)

⑤ 植生用(緑化)ブロック

舗装面の植生や緑化のために使用されるブロックを植生用(緑化)ブロックといいます。(写真5)



写真1 普通 IL ブロックの施工例

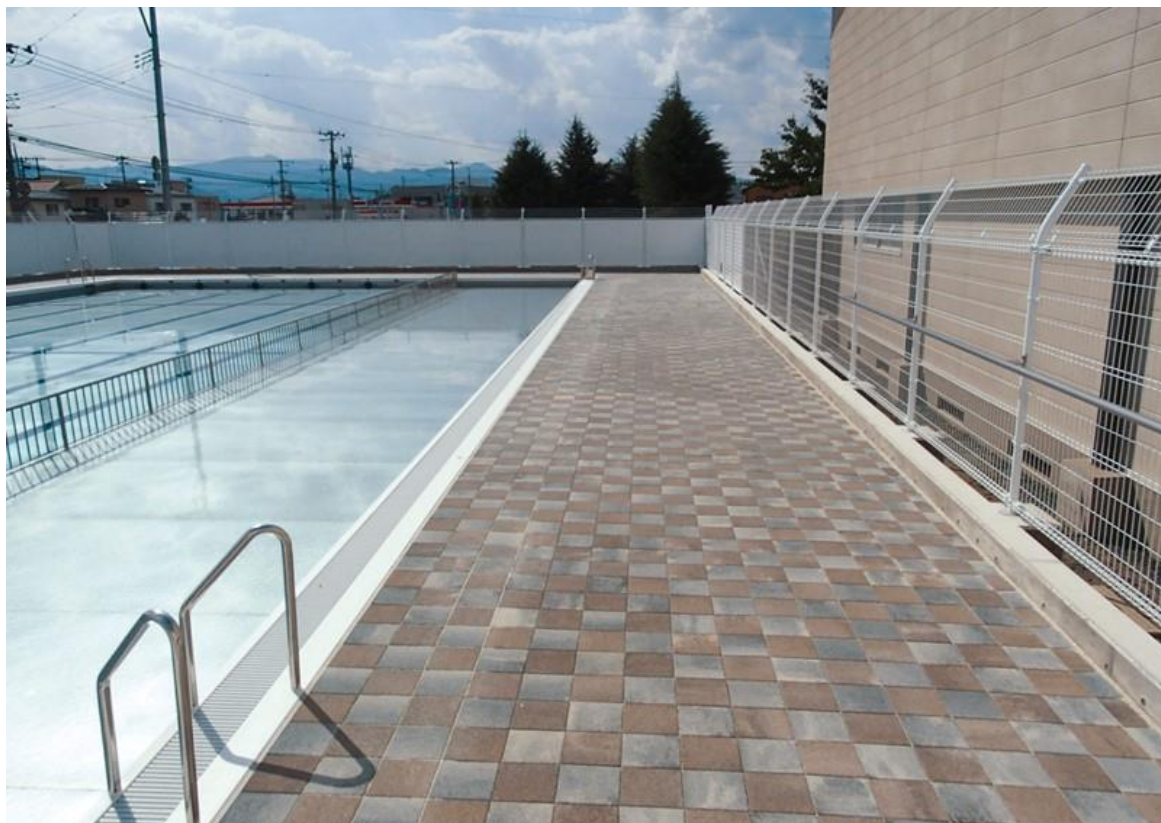


写真2 透水性 IL ブロックの施工例



写真3 保水性 IL ブロックの施工例



写真4 路面温度上昇抑制型 IL ブロックの施工例



写真5 植生用(緑化)ブロックの施工例

(2) ILブロックの強度規格・寸法許容差規格

ILブロックの強度および寸法許容差の規格を表1に示します。

表1 ILブロックの強度および寸法許容差の規格

種類	記号	曲げ強度 による区分	強度(N/mm ²)		寸法の許容差(mm)	
			曲げ強度	圧縮強度	幅・長さ	厚さ
普通 IL ブロック	N	3	3.0 以上	17.0 以上	±2.5 以内	±2.5 以内
		5	5.0 以上	32.0 以上	±2.5 以内	±2.5 以内
透水性 IL ブロック	P	3	3.0 以上	17.0 以上	±2.5 以内	-1.0 ~ +4.0 以内
		5	5.0 以上	32.0 以上	±2.5 以内	-1.0 ~ +4.0 以内
保水性 IL ブロック	M	3	3.0 以上	17.0 以上	±2.5 以内	-1.0 ~ +4.0 以内
		5	5.0 以上	32.0 以上	±2.5 以内	-1.0 ~ +4.0 以内
植生用(緑化)ブロック	V	4	4.0 以上	28.0 以上	±2.5 以内	±2.5 以内

(3) 透水性 IL ブロックの透水性規格

透水性 IL ブロックの透水性規格を表2に示します。

表2 透水性 IL ブロックの透水性規格

種類	記号	透水係数(m/s)
透水性 IL ブロック	P	1.0×10 ⁻⁴ 以上

(4) 保水性 IL ブロックの透水性規格

保水性 IL ブロックの保水量および吸い上げ率の規格を表3に示します。

表3 保水性 IL ブロックの保水量および吸い上げ率の規格

種類	記号	保水性(g/cm ³)	吸い上げ率(%)
保水性 IL ブロック	M	0.15 以上	70 以上

(5) 路面温度上昇抑制型 IL ブロックの性能規格

路面温度上昇抑制型 IL ブロックの性能規格を表4に示します。

表4 路面温度上昇抑制型 IL ブロックの性能規格

種類		記号	路面温度上昇抑制値(°C)
路面温度上昇抑制型 IL ブロック	普通 IL ブロック	C-N	8以上 (密粒アスファルト 60°C時)
	透水性 IL ブロック	C-P	
	保水性 IL ブロック	C-M	

以上